

50 ヒナハゼ

(ハゼ科)

兵庫県ランク:要調査

Redigobius bikolanus

環境省ランク:-

種の概要

名前の通り小型のハゼで、体がふと短く、全長は4cm程度。河川の河口域から中流域に生息する。成魚では雌雄の形態差が大きい。雄は頭部が大きく発達して口も大きく、第1背鰭が糸状に伸びる。国内では、東京湾以西の太平洋側、福井県以西の日本海側に分布する。



県内における生息状況及びその他特記事項

県内では日本海側の円山川と瀬戸内海側の揖保川の河口部で記録されている。河口域の流れの緩やかな砂泥底で、石積護岸などの固い基質のある環境で確認される。

写真提供:庄子 恭平

保護上の留意点

2015年に円山川で成魚を含む多数個体が確認されており、県内に定着している可能性が考えられる。小型で人目に付きにくい種であるが、今後他の河川でも確認される可能性があることから生息動向に留意が必要である。

県内分布

姫路市、たつの市、豊岡市

【執筆者】田中 哲夫・庄子 恭平・信本 励

主要な選定理由

人為性	激減	
	環境	
	捕獲	
	遺伝	
特殊性	特殊	
	孤立	
学術性	極限	○
	限界	
	希少	○

